

## レインボーネット「医療・介護資源マップ」利用規約

この利用規約（以下「本規約」という。）は、清須市及び北名古屋市（以下「提供者」という。）がこのウェブサイト上で提供する医療・介護資源マップサービス（以下「本サービス」という。）の利用条件を定めるものであり、登録ユーザー（以下「ユーザー」という。）は、本規約に従って、本サービスを利用するものとする。

（適用）

第1条 本規約は、ユーザーと提供者との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとする。

（登録できるユーザーの範囲）

第2条 本サービスに登録できるユーザーは、原則、提供者の住民が利用している医療法における病院、診療所及び介護保険法（平成9年法律第123号）に基づく介護事業所とする。

2 前項以外のユーザーが登録を希望した場合は、提供者の協議により決定するものとする。

（利用申請）

第3条 本サービスへの登録を希望するユーザーは、原則、所在地の提供者に利用申請書（別紙様式第1号）を提出する。

2 提供者は、利用申請のあったユーザーに以下のいずれかに掲げる事由があると判断した場合、利用登録の承認をしないものとする。

- (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- (3) その他、提供者が利用登録を適当でないと判断した場合

（利用権の設定）

第4条 提供者は、承認されたアクセスコードを用い利用者管理システムを使用して、ユーザーごとに利用者識別番号（以下「ユーザーID」という。）と暗証番号（以下「パスワード」という。）の付与を行う。

2 ユーザーは、各ユーザー責任者のもと、パスワードを自らの責任で管理し、必要に応じて変更するものとする。

3 ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID及びパスワードを第三者に譲渡又は貸与することはできないものとする。

（利用環境の整備）

第5条 ユーザーは、本サービスを利用するために必要な通信機器は、自らの責任において整備をするものとする。

2 ユーザー管理の範囲内において、概ね月1回程度、各ユーザーの提供する

情報内容の確認を行い、必要に応じ更新するものとする。この場合において、データの改ざん等異常の有無に気づいた場合は、提供者に報告するものとする。

(ユーザーID及びパスワードの再発行)

第6条 ユーザーは、自己のユーザーID又はパスワードが不明になった場合は、提供者に連絡し、必要に応じて再発行されたユーザーID及びパスワードを受け取ることができるものとする。

(利用の廃止)

第7条 ユーザーが本サービスの利用を廃止する場合は、提供者に対して廃止届(別紙様式第2号)を提出するものとする。

(禁止事項)

第8条 ユーザーは、本サービスの利用に際して次の各号に該当する行為をしてはならない。

- (1) 法令又は公序良俗に違反する行為
- (2) 犯罪行為に関連する行為
- (3) 提供者のサーバー又はネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (4) 提供者のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (5) 他のユーザーに関する個人情報等を収集又は蓄積する行為
- (6) 他のユーザーに成りすます行為
- (7) 提供者のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接又は間接に利益を供与する行為
- (8) その他、提供者が不適切と判断した行為

(本サービスの提供の停止等)

第9条 提供者は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止又は中断することができるものとする。

- (1) 地震、落雷、火災、停電又は天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
- (2) コンピュータ又は通信回線等が事故により停止した場合
- (3) その他、提供者が本サービスの提供が困難と判断した場合

2 提供者は、本サービスの提供の停止又は中断により、ユーザー又は第三者が被ったいかなる不利益又は損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとする。

(利用制限及び登録抹消)

第10条 提供者は、以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なくユ

ユーザーに対して、本サービスの全部若しくは一部の利用を制限し、ユーザーとしての登録を抹消することができるものとする。

- (1) 本規約に違反した場合
  - (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
  - (3) その他、提供者が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
- 2 提供者は、本条に基づき提供者が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負わないものとする。

(免責事項)

第11条 提供者の債務不履行責任は、提供者の故意又は重過失によらない場合には免責されるものとする。

- 2 提供者は、何らかの理由によって責任を負う場合にも、通常生じうる損害の範囲内においてのみ賠償の責任を負うものとする。
- 3 提供者は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザー又は第三者との間において生じた取引、連絡又は紛争等について一切責任を負わないものとする。

(サービス内容の変更等)

第12条 提供者は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更し又は本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

(利用規約の変更)

第13条 提供者は、必要と判断した場合は、本規約を変更することができるものとする。

(通知又は連絡)

第14条 ユーザーと提供者との間の通知又は連絡は、提供者の定める方法によって行うものとする。

(権利義務の譲渡の禁止)

第15条 ユーザーは、提供者の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務を第三者に譲渡し、又は担保に供することはできないものとする。

(その他)

第16条 その他協議が必要な場合は、別途協議を行うものとする。

附則

この規約は、平成28年3月1日から施行する。